

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
ダイナパック(株)	代表取締役社長	杉山 喜久雄	愛知県	段ボール製造業	http://www.dynapac-gr.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年11月14日
-------	-------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	荷卸し待ち時間、荷卸し時間、附帯作業など物流の改善に努め、自らも積極的に提案します。
2	A ⑩	リードタイムの延長	着荷主様と連携して物流効率化を図るため、納入時間に幅を持たせたリードタイムの延長に取り組めます。
3	A ③	パレット等の活用	手積み、手降ろしからパレット輸送等を活用し、荷役時間の削減に取り組めます。
4	A ⑮	納品日の集約	トラック輸送効率化のために、着荷主様と連携して納品日と納入ロットの集約をすることによるトラック積載率の向上を目指します。
5	A ⑬	発注量の平準化	着荷主様と連携して休日輸送を削減し、曜日波動や月波動などの繁閑差を平準化することに取り組めます。
6	A ⑫	混雑時を避けた配送	道路が渋滞する時間や着荷主側の混雑時間を避けるため、出荷時間や納品時間の分散に取り組めます。
7	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行いません。また、運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。
8	F ①	運転手が働きやすい労働環境の実現	製品仕上がり時間を開示することにより物流事業者の労働時間の短縮に努めます。輸送効率の向上を目的とした自動配車システム導入の検討をします。

PR欄	<p>段ボール製品の配送においては、手荷役の多さや長時間の拘束などの厳しい労働環境のため、物流事業者には大変な負担をかけており、近い将来製品のお届けに支障をきたすリスクが高まっています。</p> <p>当社では、全要素生産性(TFP)の向上を通じた労働時間の削減等「働き方改革」に取り組んで来ましたが、今後も継続して、発荷主および着荷主の両方の立場から取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで物流の改善を推進します。</p>
-----	---